



図書だより 夏休み号

令和5年7月21日
開南幼稚園 永森 加奈

たくさん遊ぼう 夏休み

猛暑で不安定な天候が続いた7月でしたが、まもなく梅雨明け、夏本番ですね。

1学期後半、子どもの成長を感じたことがありました。絵本を借りるだけで、私と話すことがあまりなかったHくん。火曜日ふらっと図書室にやってきて、自分の好きなことを一生懸命に話してくれたので、それに関する本を紹介したところ、嬉しそうに借りていきました。言葉のキャッチボールが出来るととても嬉しかったです。幼児期は語彙がまだ少なく、自分の思いを相手に伝えることは難しいです。子どもが伝えようとするとき、言いたいことを言葉にできるよう手助けし、せかさずにゆっくりと待ち、言いやすい環境を整えることが大切だと改めて思いました。

さて、明日から夏休み！夏ならではの体験をお子様と一緒にたくさんしてください。実際に目を凝らして視、耳を澄ませて聴き、実際に触れて、においを嗅ぎ、自然を肌で感じる経験が大切です。幼児期に能動的に遊び、五感を働かせるほどに、学力も体力も成長につながると言われています。子ども自身が敏感に感じ取りできるきっかけを、たくさん作ってほしいです。家庭でのお手伝いも遊びにつなげて、時間を共有し、思いを共感してください。ご家族でたくさん体験をして楽しい夏休みをお過ごしください。新学期に子どもたちが、思い出話をしてくれることを楽しみにしています。



夏休み 絵本 リサイクルバザー

日時 7月31日(月)～8月3(木)
10:00～11:00

園庭開放の時間にご利用ください。

場所 図書室

価格 1冊・・・10円(ソフトカバー)
100円(ハードカバー)

- * 絵本を入れる袋をご持参ください。
- * ご家庭で不要の絵本を寄付してください。

7月中に名前と冊数を書いたメモを添えてお持ちください。

本日貸出し

夏休み中に読む本を2冊貸し出ししました。

返却 8/28(月)

- * お子さんと一緒に読んでください
- * 絵本は大切に扱ってください
- * 破損したときはセロテープなど貼らずに付箋などでお知らせください

始業式 に忘れずに返却お願いします

ながもりさんのおはなし会

6月・7月に読んだ絵本を紹介します。聞き方が上手になり、どの絵本も楽しんでくれました。ご家庭でもぜひ読んでください。

「みどりのほし」 (林木林 作 長谷川義史 絵)

「とらさんおねがいおきないで」
(ブリッタ・テッケントラップ 作 木坂 涼 訳 絵)

「まあちゃんのまほう」 (たかどの ほうこ 作・絵)

「わにわにのおでかけ」 (小風 さち 文 山口マオ 絵)



身体と心をリラックス

先日、『自分自身の折れない心を育てる』というテーマで、針生ヶ丘病院 大森先生(公認心理師・精神保健福祉士・介護支援専門員)のお話を聴きました。日常的に実践したいと思いました。

『人間は、危険から身を守るために、ポジティブなことよりネガティブな情報が記憶にのこりやすい。ポジティブな感情を増やして、嫌なことを思い出さないための対処法は……』

- * ストレス解消(身体が要求する当たり前の行動を) 健康的な睡眠・スポーツ・音楽・旅行などで気分転換
- * 見方を変える(短所を長所に変換・全体を見る)
- * 今日一日の“良かった探し”を
- * 相談する(悩みを共有し共感してくれる人に)
- * 筋弛緩法(一度力を入れてから抜く)でリラックス 身体がほぐれると心もほぐれる 動画“久光製薬「ほぐれる体操」参照